

第 49 回 神 戸 港 港 湾 審 議 会

議 事 錄

第49回神戸港港湾審議会

1. 会議の日時及び場所

- (1) 日 時 令和元年9月9日(木) 午後2時00分開会
(2) 場 所 神戸市役所1号館28階 第4委員会室(web併用)

2. 出席委員の氏名

(1) 学識経験者

加藤 恵正	竹林 幹雄
古莊 雅生	伊藤 秀和
石黒 一彦	山縣 宣彦
今西 珠美	東 恵子
毛海 千佳子	南部 真知子
明石 葉子	町田 美沙
岩佐 光一朗	

(2) 市会議員

山下 てんせい	門田 まゆみ
辻 康裕	森本 真
川内 清尚	あわはら 富夫

(3) 港湾関係者

植村 武雄	
長田 庄太郎	
木戸 貴文	(代理 森 郁雄)
久保 昌三	(代理 稲田 重彦)
須藤 明彦	
若松 康裕	
小見山 純郎	
浦 隆幸	

(4) 関係行政機関の職員

荒木 一聰	(代理 岸本 至泰)
溝口 宏樹	(代理 松本 英雄)
加瀬 和浩	
石原 彰	(代理 中村 昭敏)
佐藤 正之	(代理 審田 陽一)

以上、出席委員32名(うち10名webでの出席)

欠席委員 4名

3. 議事の経過概要及びその結果

(1) 開会

(2) 委員の出席状況報告

委員総数36名中出席委員32名であり、本会議は有効に成立していることを報告

(3) 委員の紹介

(4) 副市長挨拶

(5) 会長の選出

第23期より引き続き加藤委員が会長に選出

(6) 議事録署名人指名

若松委員、明石委員を議事録署名人に指名

(7) 計画部会及び環境整備負担金部会の委員並びに部会長の指名

計画部会会長に竹林委員、環境整備負担金部会長に加藤委員を指名

(8) 幹事就任の承認

(9) 臨港地区の変更について

事務局から説明

(資料-1 臨港地区の変更について (諮問) (写))

(資料-1 (1) 臨港地区の変更 (案) について)

[質疑等要旨]

(委員) そもそもこの埋立て事業そのものが巨額の費用を投じて実施する必要のあるものなのか疑問があり、その点に関してご意見伺いたい。

(事務局) 埋立て事業に関しては前回の審議会で可決していただき、その中で今回は埋立て部分の臨港地区変更の審議をお願いしていることはご承知いただきたい。

その上で、コロナ禍でもフェリーの大型化を従前どおり進めていくという話を各フェリー事業者からいただいており、またフェリー貨物は神戸港の貨物量において大きな割合を占めており神戸経済にとって非常に重要であるため、引き続き既定の方針に従って進めていきたいと考えている。

以上の審議の結果、1名の委員から原案反対の表意があり、採決を行った結果、賛成多数により原案を可決した。

(10) 第31回計画部会の報告

(資料-2 第31回計画部会審議事項(令和元年6月)の概要)

(資料-2 (1) 神戸港港湾計画(軽易な変更)について (諮問) (写))

(資料-2 (2) 神戸港港湾計画書-軽易な変更- (令和元年6月))

(資料-2 (3) 神戸港港湾計画資料-軽易な変更- (令和元年6月))

(資料-2 (4) 神戸港港湾計画(軽易な変更)について (答申) (写))

(11) 第39回環境整備負担金部会の報告

(資料-3 港湾環境整備負担金に関する負担対象工事の指定について (諮問))

(資料-3 (1) 神戸市港湾環境整備負担金条例・同施行規則)

(資料-3 (2) 港湾環境整備負担金に関する負担対象工事の指定について (答申))

(12) 神戸港港湾審議会運営要綱の改正について

事務局から説明

(資料-4 神戸港港湾審議会運営要綱(改正案))

以上の審議の結果、満場一致により原案を可決した。

(13) 神戸港経済効果推計結果の報告

(14) 閉会

上記議事録は議事の内容を正確に記録したものであることを証明する。

令和2年11月16日

会長 加藤 恵正



委員 若松 康裕



委員 明石 葉子

